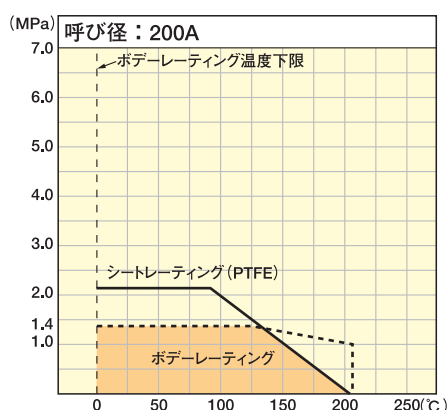
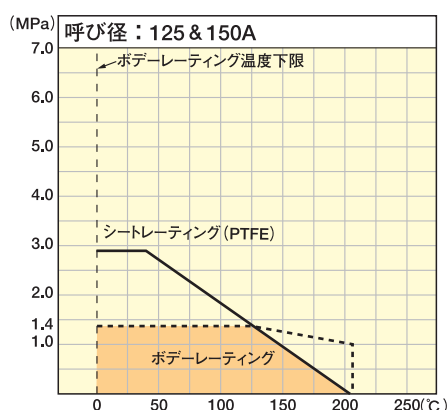
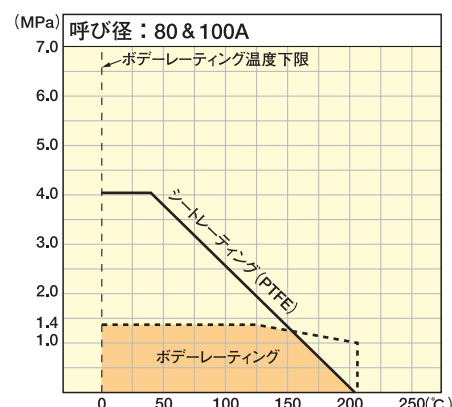
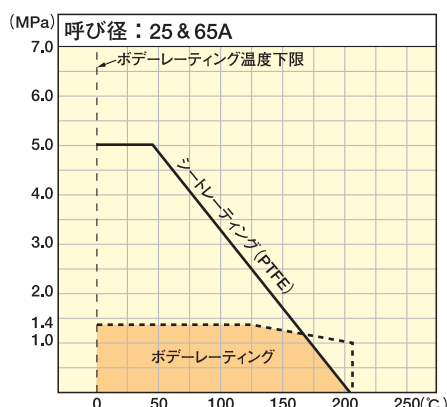
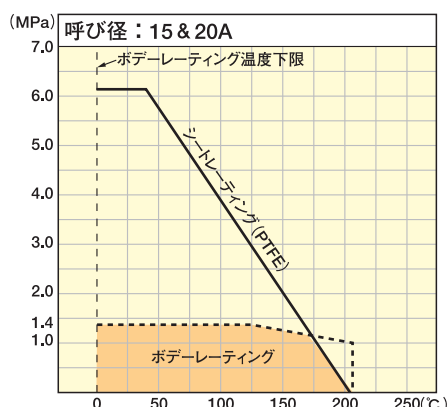
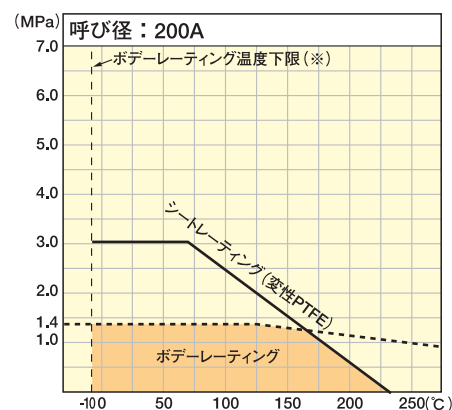
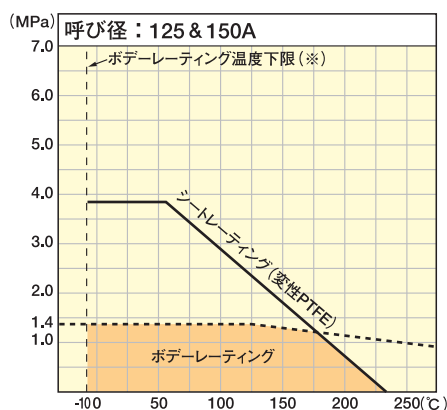
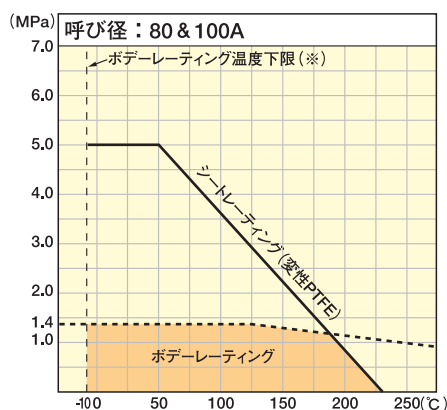
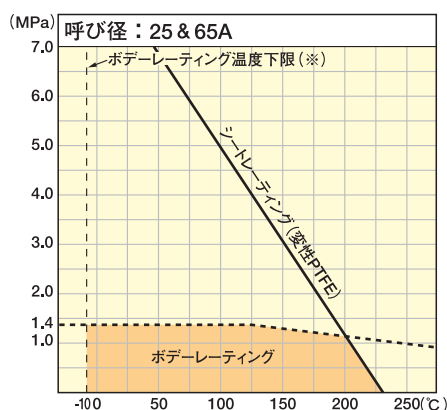
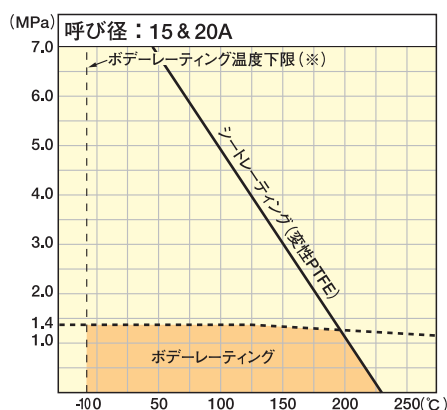


## ボールバルブ 圧力-温度基準

## 鑄鉄バルブ(10K) 10-FBF-N-L/G



## ダクティル鋳鉄バルブ(10K) 10-DBF-N-L/G



## ■ フランジ形ボールバルブの 圧力-温度基準の読み方

## ●レーティングの種類

- (1) 実線……シートレーティング  
(2) 破線……ボデーレーティング  
(3) 一点鎖線……リングの許容温度範囲

### ●バルブの圧力-温度基準の適用範囲

- (1) バルブとしての温度基準は、上記(1)  
(2)(3)の条件を満足する範囲(図中の  
着色部)をもって適用範囲とされます。
- (2) PTFEのシートレーティングは  
BS 5351 (Steel ball valves for the  
Petroleum, petrochemicals and allied  
industries)に基づいていますが上限  
の温度はつぎのように制限しました。
- ▶ PTFE……………200℃  
▶ R-PTFE・変性PTFE…230℃

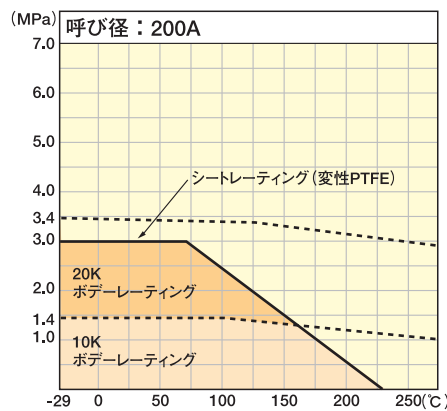
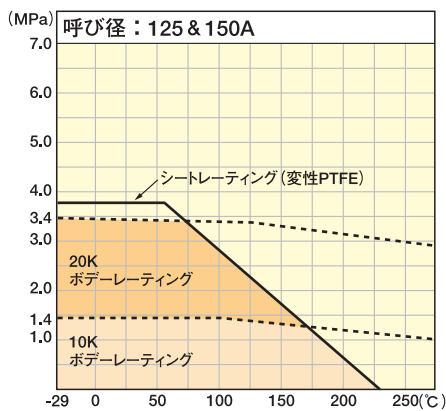
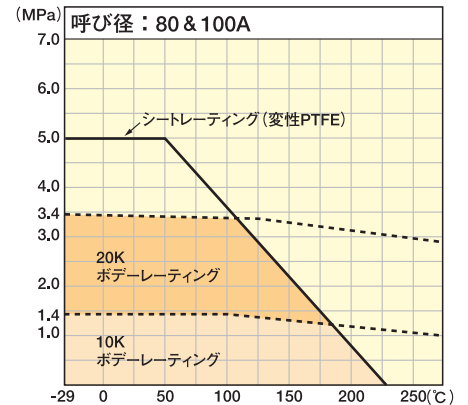
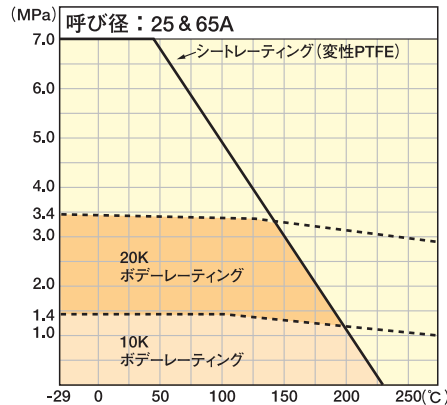
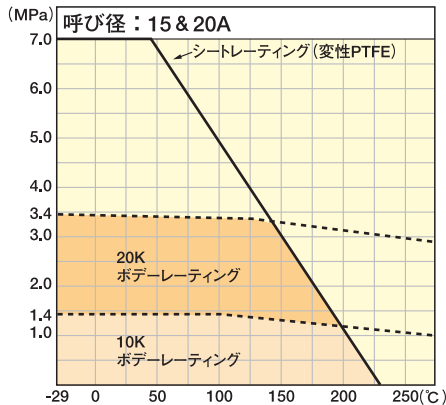
### ●安全率の見込み量

この圧力・温度基準はバルブに過度な応力が生じない適正状態の配管で、かつ流体の状態が静流水 (Non shock) の場合をしめています。したがって、実際に適用する場合は、一般のバルブと同様に適当な安全率を見込む必要があります。この安全率の見込み量は配管設計の条件などによって異なった配慮がなされますが一般的にはつぎのとおりです。

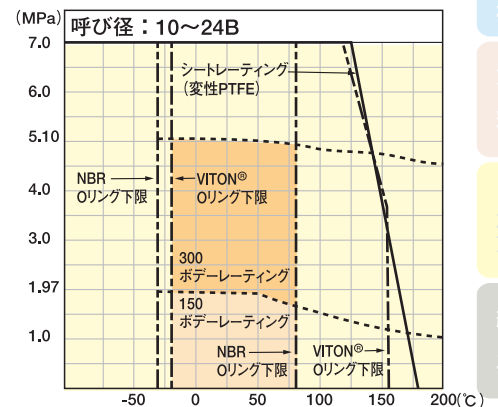
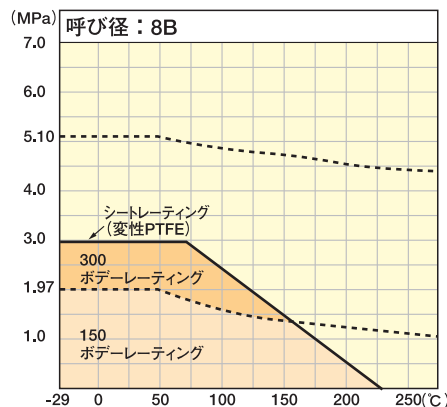
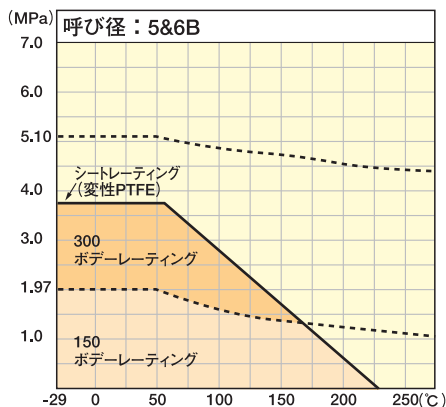
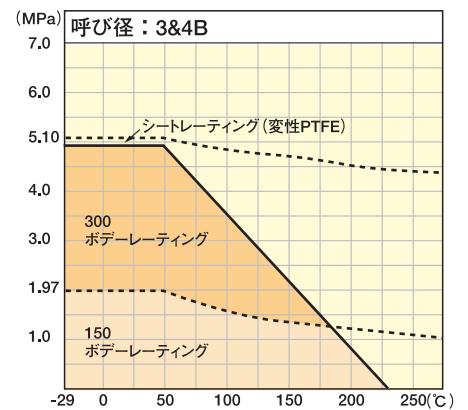
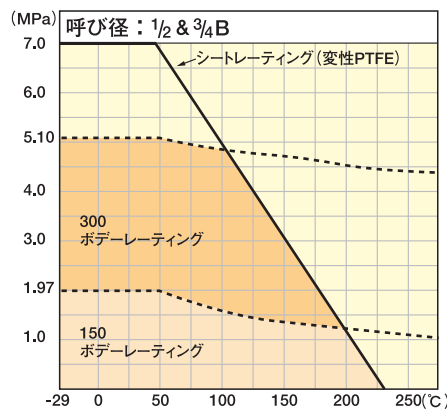
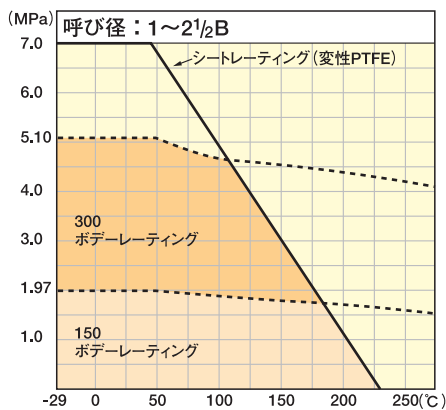
- ▶小口径バルブの場合…10～15%
- ▶大口径バルブの場合…20～25%
- ▶脈動を伴う場合および蒸気の場合…  
上記数値に対してさらに10～20%の  
安全率を見込む。

＜注＞（※）は－10℃を超える低温で使用する場合は、材料規格に規定する衝撃試験を行って対応することが可能です。

鋳鋼バルブ(10 & 20K) K10/20-SBF-N-L/G



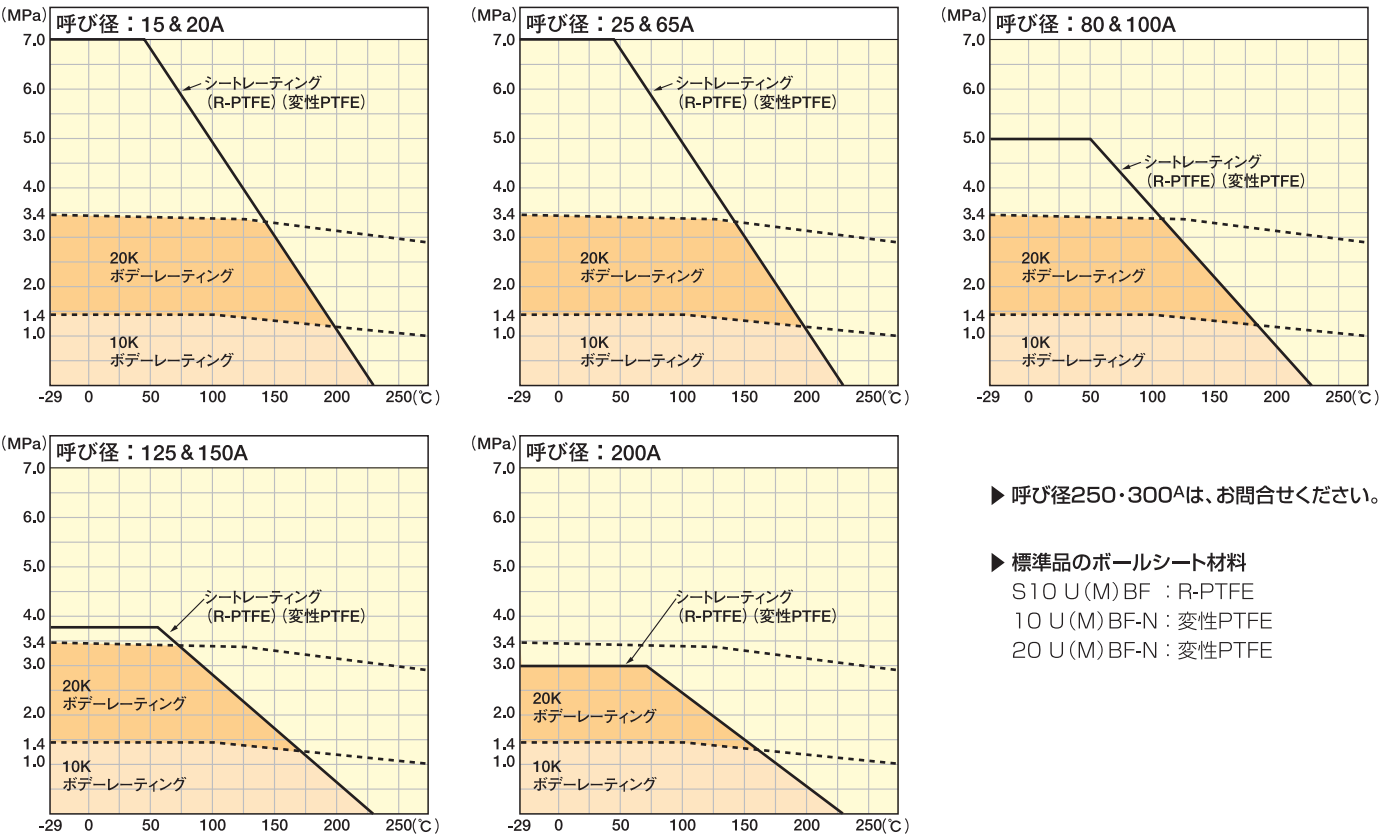
鋳鋼バルブ(150 & 300) K150/300-SBF-N-L/G



▶ 標準品のOリング材料  
クラス150 NBR クラス300 NBR

# ボールバルブ 圧力-温度基準

## ステンレスバルブ (10 & 20K) A10-U(M) BF-N-L/G KA10/20-U(M) BF-N-L/G



## ステンレスバルブ (150 & 300) K150/300-U(M) BF-N-L/G

